

## 道路橋示方書の JIS の改正点

道路橋の示方書中で用いられている JIS のうち、改正された諸点は次のとおりである。

- G 3101 一般構造用圧延鋼材 (1952) 1959 年に改正され、
  - ①化学成分を  $P=0.060\%$  以下、 $S=0.060\%$  以下、の一種類にした。
  - ②形鋼の直角度の許容差を規定した。
- G 3106 溶接構造用圧延鋼材 (1952) 1959 年に改正され、
  - ①種類は
 

1 種 A SM 41 A	2 種 A SM 50 A
1 種 B SM 41 B	2 種 B SM 50 B
1 種 C SM 41 C	2 種 C SM 50 C

 となり、従来の SM 41, SM 41W, SMF 41, SMF 41 W は一種にまとめ、2 種 SM 50 (高張力鋼) が追加された。
    - ②衝撃試験を規定した。
    - ③形鋼の直角度の許容差を規定した。
- G 3524 軟鋼用被覆アーク溶接棒 (1953) 1960 年に Z 3211 軟鋼用被覆アーク溶接棒 に改正された。
  - ①溶接棒の種類は
 

D3500 が廃止され、
--------------

- D4302 (規定しない)
- D4303 (ライムチタニヤ系) が追加された。
- D4324 (鉄粉酸化チタン系)
- D4327 (鉄粉酸化鉄系)
- Z 3801 溶接技術検定における試験方法ならびにその判定基準 (1957) 1960 年に改正され、
  - ①溶接作業の種類に 6 種 (特厚管作業) が追加された。
  - ② 3 種 (厚板作業) の試験片試験に裏曲げ試験 (場合によっては省略してもよい) が追加された。
  - ③試験材の寸法が一部変更になった。
- その他
  - Z3171 溶接材料の切欠き引張試験方法
  - Z3172 溶接材料の切欠き衝撃試験方法
  - Z3173 溶接材料の切欠き曲げ試験方法
  - および
    - Z3701 溶接部の炉内応力除去方法
    - Z3702 溶接部の局部加熱応力除去方法
 が 1960 年に制定されたことを付記しておく。

【日本道路公団 高田・記】

編 集  
後 記

新しい年を迎えて、としこそ新しい望みに願いをかけるのは、無理からぬことであります。その始めとして表紙の色は例年の事ながら苦勞しますが、種々の角度から検討して現在のものに決まりました。いかがなものでしょうか。学会誌を新しい感覚で、親しみやすいものという声もあり鋭意研究しておりますが、なかなかこの問題は学会誌の性質上むづかしい問題でありまして内容をおとさずにやさしくすることに極力心がけるように致したいと思います。その一方法として、昨秋、アンケートを会員各年代層にわたって、調べてみました。建設的な御意見は、十分に尊重したいと思います。その結果にもとづいて、新規講座として土質および基礎工を、取り上げることに

しました。広告についても関係各位に御集りを願って、御意見を伺いました。新年号は趣向をかねて、特集号的なもの、例えば、海外特集版といったようなものも考えましたが、種々の事情でできませんでした。最近カラー写真という御意見をしばしば耳にしますのでせめて新年号の口絵だけかと思つて、努力してみました。が、予算その他の関係で残念ながら見合わせることにしました。近いうちにぜひ実現するように致したいと考えます。次号には、国際海岸工学会議の報告、変形法による滑節構造物の解法、ダム築造と下流水稲田の冷水被害問題、行列による弾性方程式の一解法について、道路トンネルの換気について、荷重例として自動車交通流の二、三の解析、研究所めぐり、電子計算機とその応用、等を予定しています。人間の夢はそれ

は「夢のかけ橋」ならぬとも人類始まって以来、考え続けてきた夢が片一端からしかも私たちが生きていられるごく短い時代に本物となって出現していません。1934 年のフェルミの実験が夢でなくなり始め、今日のラジオアイソトープの製造の形、あるいは永久機関の夢、それは原子力発電所だとか、原子力船という姿で現実になってきました。また月世界の旅行など、科学の進歩は国の経済成長政策とも相まって文部省は、工学系統の学生の数の飛躍的増大を考えている様子です。土木工事は一般に公共的事業に類するものが多くその重要性はただちに国の繁栄を、決定的に左右します。少なくともオリンピックの始まるまでは、建設ブームは当分続くことでしょう。会員各位の御健闘を祈るとともに、より一そうの御協力をお願いしてやみません。 【堺 毅】

正員	小谷早太郎君	鳥取県電気局工務課長	昭和 35 年 10 月 13 日死去	50 才
正員	石川弘行君	日本鋪道 KK 名古屋支社	昭和 34 年 6 月 死去	49 才
正員	笹野久君	刈谷市役所土木課	昭和 35 年 9 月 26 日死去	47 才
正員	尾形武男君	通産省名古屋通産局公益事業富山支局	昭和 35 年 12 月 9 日死去	37 才
正員	織田幸市郎君	九州電力 KK 土木部工事課	昭和 35 年 8 月 3 日死去	26 才

昭和 36 年 1 月 10 日印刷

印刷者 大沼正吉  
 発行者 末森猛雄  
 定価 100 円

昭和 36 年 1 月 15 日発行

印刷所 株式会社技報堂  
 発行所 社団法人土木学会  
 振替 東京 16828 番

土木学会誌 第 46 巻 第 1 号

東京都港区赤坂溜池 5 番地  
 東京都新宿区四谷一丁目 (外濠公園入口)  
 電話 (351) 5130・5138・5139 番